

令和6年度 自己評価・学校関係者評価報告書

令和7年8月23日
(学) 光源寺学園 光源寺幼稚園

1 本園の教育目標

「豊かな人間性の基礎を育む心の教育」

- ・人との関わりを通して、生命の尊さや他者を思いやる心、自律心等を育てる
- ・自然とのふれあいや様々な遊びを通して、豊かな感性を育てる

2 本年度重点的に取り組む目標・計画

- ・引き続きコロナ感染防止の為、環境を整備することを継続する。
- ・幼児の持つそれぞれの良さを引き出す丁寧な教育、保育を実践する。

3 評価項目の達成及び取り組み状況

	評価項目	評価	取り組み状況
1	コロナ感染防止の対策を引き続き継続する	B	日々の手洗い、うがい励行に加え 換気、消毒作業を定期的に行う。
2	職員の教育・保育に対する質の向上の為 研修を充実する。	B	園内園外の研修を積極的に受講して各々の質を高める。
3	特別支援が必要な幼児に対し、個々に適切な指導を行う。	C	気になる幼児については園全体で問題を共有し 場合によっては専門機関につなぐ。

評価 A…十分に成果があった B…成果があった C…少し成果があった D…成果がなかった

4 総合的な評価結果

評価	理由
B	コロナに対する緊張が薄れつつある中、引き続き感染防止対策を継続することが出来た。また一人一人の職員が個々の課題と向き合うため、研修により質の向上に努めることができた。特別支援が必要な幼児に対しても、園全体で関り 適切な支援を行う努力を続けた。

評価 A…十分に成果があった B…成果があった C…少し成果があった D…成果がなかった

5 取り組む課題

	課題	具体的な取り組み方法
1	環境	園庭の固定遊具に修繕箇所を発見。早期に修理する。
2	地域との交流	地域との交流が徐々に回復しつつあるが 未だ道半ばである。
3	保護者支援	コロナ禍で精神的に不穏になる保護者が見られる。その不穏感にどう寄り添うかを考える。

6 学校関係者評価委員会の評価

新型コロナウイルスのパンデミックは収束方向に向かっているようではあるが、未だに不安をぬぐえない状況が続いている。しかし子どもたちの表情は明るく、のびのびと園生活を楽しんでいることが喜ばしい。更なる園生活の質の向上を望む。